

教科	科目名	学年	単位数	必修 選択
芸術	クラフトデザイン	3	2	選択

到達目標	美的造形性や機能性を主とする造形のデザインについて理解を深め、表現と鑑賞の能力を高める。
------	--

年間スケジュール

期間	単元・項目名・実施内容など	受講に対してのアドバイスなど	備考
1学期中間	【陶芸】 ・陶土の扱い方 菊練り ・輪積み、紐作り、轆轤 ・日常食器の制作、鑑賞	雑巾や作業用エプロンを用意しましょう。	作品は、校内外の展覧会等への出品やホームページで紹介することがあります。
1学期期末	【シルクスクリーン】 ・孔版の特長を生かしたデザインの考案 ・製版と刷り	「クラス T シャツ」の印刷原理を知って、様々なものにプリントしてみよう。	
2学期中間	【ステンシル】 ・型紙を作り、ステンシルの技法で、雑貨を製作する	型紙づくりに工夫が必要です。 試行錯誤しよう。	
2学期期末	【木工芸】スプーン作り ・木材の種類 道具の扱い方 ・木の素材感を生かした作品作り	鋸、ノミ、彫刻刀などを安全に使用する技術を身につけよう！	
学年末	【ピクトグラム】 ・図法および製図の基礎練習 ・ピクトグラムの制作	身近な案内絵表示について学び、オリジナルピクトグラムを作ろう。	

評価方法と 評価のポイント	知識・技能・・・素材や用具、技法の特徴を知って、作品が作れたか 思考・判断・表現・・・アイデアが練られており、表現に工夫がみられるか 主体的に学習に取り組む態度・・・出席状況、関心を持ち意欲的に取り組めたか
------------------	---

教科からのアドバイス

美しいだけでなく用途に適したデザインについて、実習を通じて理解を深めます。項目と実施内容は固定化せず、年間3～5課題を進度に応じて実施します。